

夕刊 平城新聞

行發日九月二 (刊休日翌日祭臘日) 第五六五八〇一第報京東

天氣豫報 今晩も晴日北西の風時々曇る

廢墟

野本 大藏

中 白日夢 ランプの光に、妙に浮き上つて見ゆる欄間の楕に無味な塵埃を受け作り、浸み込んだお線香の匂ひを、固い布團の襟に感じた。

「それよ、よかつたんだ。あんなに暑い時なら、岸までたつた十町たらずだ、あれだけの腕前の武士なら、水泳術も心得てゐて、完全な泳ぎで泳ぎ切るは知れたことだ、それともう一つ、あれだけ寒さに、船を沈めようという危ない仕事、まさか狂言とは、いくら刑部さか行つたんだ。何しろ、巧く行つたんだ。何しろ、あいつは、石薬師の延命符まで狂言仇討をやつた、俺達の手並を知つてゐるから、生口を知らせて仕舞ひたい、すぐ観破られて仕舞ひたい。」

「まるで、高原だね」私達は視野の狭く、眼を閉めてから、何となくはしなく顔を見合せて笑つた。こゝでも通も雨がやつて来た。向ふからやつてくると、思つてゐる内に、私達も、一面に生けてゐる丈の高く雑草や灌木も、しつととよれどつて来た。雨が来るのも早い、過ぎ去るのも早い。やがて、雲のきけ目から日光が直線的に射し込む。雑草、灌木もいきいきと

「さうかも知れませんが、何しろ腕と同様に、腰も、男ですからね。」 勘太が、幾代の行術を、周りに知らせた時の事を想ひ起して、懐然とした。



「さうかも知れませんが、何しろ腕と同様に、腰も、男ですからね。」

「さうかも知れませんが、何しろ腕と同様に、腰も、男ですからね。」 勘太が、幾代の行術を、周りに知らせた時の事を想ひ起して、懐然とした。

「さうかも知れませんが、何しろ腕と同様に、腰も、男ですからね。」 勘太が、幾代の行術を、周りに知らせた時の事を想ひ起して、懐然とした。

「さうかも知れませんが、何しろ腕と同様に、腰も、男ですからね。」 勘太が、幾代の行術を、周りに知らせた時の事を想ひ起して、懐然とした。

枯山の雉 濱田 廣介 冬枯山の 雉木山 山 ぼみで 雉が鳴く ンケケン 日が さらさら 赤い玉 あの日 赤い玉 手巻に なるでせう 冬枯山 雉木山

平岡俳句會 一月句會 「雑詠」 (七) 遠吠ゆる犬に 寒夜のみそどおり 初島田カルタの後のほつれかな 母を待つ 爐邊に時雨を聞く夜かな 湯の縁の雪はの、と朝の晴 大雪や 落つる日に 又風のぬぬ

「さうかも知れませんが、何しろ腕と同様に、腰も、男ですからね。」 勘太が、幾代の行術を、周りに知らせた時の事を想ひ起して、懐然とした。

高柳醫院 安齋外科醫院 平市駅前通り 電話三三六番

平製氷 魚肝油 魚肝油 魚肝油

北川外科 血液検査毎日 平市新川町(電四六四) イツデモ 入院デキマス。

福島縣立代用精神病院 郡山脳病院 郡山市外大槻村針産 電話九二五番

平市二丁目 あまこ自動車商會 電話六四〇番

石綿ムシカマド 實用新案 第一八七三〇號 意匠登録 第六六一六七號

和洋 建築 家具 製作販賣 片寄製作店 平市五丁目 電話四八四番

高島屋の洋服 出征服特賣 高島屋 平市二丁目 電話三八六番

平市二丁目 内科 花柳病科 性病科 皮膚科 院科性同村松 (番七〇一電町南市平)

根本産科専門醫院 平市南町五二 根本 貞次 電話三四番

耳鼻咽喉科 レントゲン科 高柳醫院 平市駅前(電三三六) 醫學博士 高柳 博明

シンガーミシン販賣 絕對に故障がなく糸の調子も良く無料で教授を受けて永久に使用せられ責任保証のシンガーミシンを安心して買へるシンガーミシンである

華公生 効力本位 肺病 肺病 肺病

山野邊藥局 平市五丁目(電呼六六八) 合資人 野邊 八郎 野邊 八郎

根本産科専門醫院 平市南町五二 根本 貞次 電話三四番

教員、児童、父兄母姉

三位一体の試験受難

期日切迫に眞剣味彌々加はる

料前二三月も既に三つ一を過ぎて試験の春は漸次近づきつつあるが依然今迄の寒さの様に冷然たるものに受難児童の準備試験がある。即ち半歳も前から続けている課外勉強は急後日の月除の後には一層の眞剣味を加へ、昨今では放課後たまたがれ時遊學校に居残り、一旦歸宅して夕餐を喰ふ暇もなく、更に夜學に出掛けるのが彼等十人となり、家人の大半が疲弊まつた頃、はじめて不切つた身体で試験に臨むと云つたわけだ。指導教員、児童當人、之を勉める父兄母姉と三位一体の辛勞振りには全く涙ぐましいものがある。今の寒さに之が爲の健康を害した児童も無いらしく、驚今の寒氣と闘ひ平陽、青年兩學校或は適宜に場所を逐ひ各組競ふて最後のゴール入りで精進中であらう。結果は恐らく微笑ましいものあらうが児童の今の忍苦こそ眞に同情に餘りあるものがある。

精神總動員 平郵便 局では、非住家三棟を焼いて午後十一時、この騒ぎに至つたもの。

馬、三頭を焼く

きのふ磐崎の火車

昨日午前十一時半頃磐崎郵便局三三三番村原原二枚橋橋上光雄が忠告の孫アツチ(七)と遊んで、武が馬小屋の軒下に積み重ねて置いた藁束に火をつけ、この騒ぎに至つたもの。

平署 犯罪件数

平署中の犯罪統計が、本年の統計が、件数二千三百三十八件に對して、昨年より二百七十七件増え、二〇二七〇件に達した。このうち、(一)窃盗(八六六件)〇八名が主なるもので、殊に古物商運反の八十一件(四〇名)は、従來にない数字であつたと見られる。

臨時 補給金を増額せよ

小都市は町村と同額に……

市町村に於て大なる財源となる臨時地方財政補助金は、平市の如く市制實施間もないところも、市として交付されるので、町村より少く、平市ではこれが増額を要するに左の如き陳情書を各各方面へ送り、極力運動することとなつた。

新装共産黨員

けふ四名釋放さる

昨八日午後一時、一五事件に於ける新装共産黨員四名が、平署で釋放された。四名は、(一)大谷久藏、(二)大谷久藏、(三)大谷久藏、(四)大谷久藏。

花輪供物は

第一校の 學藝會

卒業生が近く頃各小學校に花輪供物を届けて、第一校の學藝會を開催する。

鑛山労働者 調査

支那事變の勃發以來、軍需工業を中心とし一般工業界は活況を帯び、これに伴つて労働者の移動はげしく、労働に関する種々の事情も形勢に夫々哀情の意を寄せ、これを來る十九日午前、平署で調査する。

大谷久藏翁

昨日夕長逝

入山二月行事

入山二月行事の如し、第一公休、第二公休、第三公休、第四公休、第五公休、第六公休、第七公休、第八公休、第九公休、第十公休。

報國の赤誠を捧げて

銃後の護りを固めん

建國祭の宣誓文決る

明日十一月一日の建國祭當日、平第一校で舉行される記念式は、建國の順序によつて左記宣誓文を朗讀する。

補充兵指

帝國在郷 軍人福島 支部では本年最初の試みとして、補充兵指を指導し、二月十七日四時、十八日、二十一日、二十三日、二十五日、二十七日、二十九日、三十日、一月一日、一月三日、一月五日、一月七日、一月九日、一月十一日、一月十三日、一月十五日、一月十七日、一月十九日、一月二十一日、一月二十三日、一月二十五日、一月二十七日、一月二十九日、一月三十一日、二月一日、二月三日、二月五日、二月七日、二月九日、二月十一日、二月十三日、二月十五日、二月十七日、二月十九日、二月二十一日、二月二十三日、二月二十五日、二月二十七日、二月二十九日、二月三十一日、三月一日、三月三日、三月五日、三月七日、三月九日、三月十一日、三月十三日、三月十五日、三月十七日、三月十九日、三月二十一日、三月二十三日、三月二十五日、三月二十七日、三月二十九日、三月三十一日、四月一日、四月三日、四月五日、四月七日、四月九日、四月十一日、四月十三日、四月十五日、四月十七日、四月十九日、四月二十一日、四月二十三日、四月二十五日、四月二十七日、四月二十九日、四月三十一日、五月一日、五月三日、五月五日、五月七日、五月九日、五月十一日、五月十三日、五月十五日、五月十七日、五月十九日、五月二十一日、五月二十三日、五月二十五日、五月二十七日、五月二十九日、五月三十一日、六月一日、六月三日、六月五日、六月七日、六月九日、六月十一日、六月十三日、六月十五日、六月十七日、六月十九日、六月二十一日、六月二十三日、六月二十五日、六月二十七日、六月二十九日、六月三十一日、七月一日、七月三日、七月五日、七月七日、七月九日、七月十一日、七月十三日、七月十五日、七月十七日、七月十九日、七月二十一日、七月二十三日、七月二十五日、七月二十七日、七月二十九日、七月三十一日、八月一日、八月三日、八月五日、八月七日、八月九日、八月十一日、八月十三日、八月十五日、八月十七日、八月十九日、八月二十一日、八月二十三日、八月二十五日、八月二十七日、八月二十九日、八月三十一日、九月一日、九月三日、九月五日、九月七日、九月九日、九月十一日、九月十三日、九月十五日、九月十七日、九月十九日、九月二十一日、九月二十三日、九月二十五日、九月二十七日、九月二十九日、九月三十一日、十月一日、十月三日、十月五日、十月七日、十月九日、十月十一日、十月十三日、十月十五日、十月十七日、十月十九日、十月二十一日、十月二十三日、十月二十五日、十月二十七日、十月二十九日、十月三十一日、十一月一日、十一月三日、十一月五日、十一月七日、十一月九日、十一月十一日、十一月十三日、十一月十五日、十一月十七日、十一月十九日、十一月二十一日、十一月二十三日、十一月二十五日、十一月二十七日、十一月二十九日、十一月三十一日、十二月一日、十二月三日、十二月五日、十二月七日、十二月九日、十二月十一日、十二月十三日、十二月十五日、十二月十七日、十二月十九日、十二月二十一日、十二月二十三日、十二月二十五日、十二月二十七日、十二月二十九日、十二月三十一日。

漸次平和が築かれる

つはもの共の夢の跡

市内 三浦幸雄君(通)

三浦幸雄君(通)の遺言

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

達者で活動

一月十四日

一般貨物運搬

迅速低廉に御取扱ひ致します。

福好工業合資會社

代表者 強口唯七郎

自動車部


電話二八二番

断然一賣行よし

信用と品質と 共に備つて

平市 鑛田町

電話五一五番



電話開設

電話 一一一九番

齊藤商店

平市南町谷口横町

内臓外科 一般 (入院隨應)

平市六丁目(橋際)

木村外科醫院

電話三〇九

入山探炭株式會社取締役事務所長 吉田宗雄様を以て病氣ノ處本月七日午後三時四十分福島縣湯本町抗務所ニ於テ死去致シ候間此致謹告仕候

追々葬儀ハ本月十日午後二時抗務所自治會館ニ於テ社葬ヲ以テ執行可仕候

昭和十三年二月八日

親戚 宗孝 吉田 一 同 入山探炭株式會社